



参加者80名の新年会・南地区



1月27日(日)南地区新年会が行なわれました。今回はデイでボランティアをしてくださってる組合員さんを招待し、職員12名、ボランティア8名含めて80名の参加となりました。今までにない参加者数だったので、職員全員が朝から準備の集まり、デイルームの荷物を外に出して会場設営をしました。
 デイ開所当時からボランティアしてくださっていた方が次の組合員さんにバトンタッチされたので、これまでの感謝を込めて感謝状と花束の贈呈式も行いました。
 前年度好評だったデイ職員による落語、神谷さんによるゲーム、そして初参加の組合員さんが、是非詩吟を披露したいと詩吟の先生も連れて来てくれました。出し物の後は支部紹介、職員紹介です。最後に山田監督講演会成功をバネにさらに班づくり、組合員活動を奮闘しようと訴えがあり閉会となりました。

芸達者どろいのに四ヶ郷支部新年会

1/26(土)四ヶ郷支部新年会が組合員26名、職員6名の参加で行われました。今年も南京玉すだれや恒例となっているガーベラ班の踊りを楽しみ、参加者全員で童謡を合唱するなど、和やかな雰囲気の新年会となりました。閉会のあいさつをした運営委員の方は、昨年身内を襲った病気のことを語り「差額ベット代を取らない生協病院に助けられた。自分の身に起こって初めて医療生協が地域にあって本当によかったと実感した。これから大変な時代がやってくるが、自分たちの手で医療生協を支え、発展させることが四ヶ郷地域で安心して暮らせることに繋がる」と、最後は今後の支部活動への協力を呼びかけ終了しました。



年度末目標達成にむけてがんばろう 海南海草支部が仲間ふやし統一行動

1/26(土)医療生協 海南・海草支部は、年明け初めての仲間増やし統一行動を行いました。参加者は職員1名、組合員7名の参加でした。
 組合員さんのつながりや当日の行動で6名増え、げんきの職員が家族の加入で3名、デイサービスの利用者「300円ずつの積み立て」をお願いし、計10名の加入でした。
 12月の「山田講演」に参加された方で、未加入の方の約束が加入になり、「山田効果」は年が明けても顕在でした。
 海南・海草支部では、一度諦めかけた年間目標の残りを、運営委員会で「年度末までがんばる！」と意思統一し、3月末の最後まで、残り20名。達成する意気込みでがんばります

今年度のバレンタイン行動

今年度のバレンタイン行動は、消費税をテーマとし、実際の生活への影響などの声をお聞きすることで、その声を医療福祉生協活動に反映します。
 医療福祉生協の「明るいまちづくり活動」の取り組みなど、医療福祉生協のさまざまな活動を、より多くの地域の方々に知っていただく機会とします。左記のカードとチョコレート配布します。各地区、各支部から、2/14(木)12時、JR和歌山駅にお集まりください。

ご案内
虹のバレンタイン行動
 とき 2月14日(木)
 12時～
 ところ JR和歌山駅

